

日本共産党文京区議会議員



関川けさ子のレポート

文京区本郷 1-27-8-802
Tel.3817-8985 区議団控室5803-1317

どんなことでも
お気軽にご相談ください

法律・生活相談

毎週木曜日午後3時～5時
小竹ひろ子事務所にて

☎ 3815-9301
事前に電話でご予約下さい。

格差社会と貧困の広がり=住民税アップに高齢者から怒り

自民・公明の税制改悪で

年金収入240万円の70歳（23区在住）の「住民税」が06年度で前年度の5倍になる仕組み

	05年度	06年度
①年金収入	240万円	240万円
②公的年金控除	-140万円	-120万円
③所得(①-②)	100万円	120万円
基礎控除	-33万円	-33万円
配偶者控除	-38万円	-38万円
老年者控除	-48万円	0円
社会保険料控除	-15万円	-15万円
④控除額合計	-134万円	-86万円
課税所得(③-④)	0円	34万円
住民税額	4000円	1万9700円

小泉内閣の構造改革によって貧困と社会的格差が、いま大きな社会問題になっています。文京区も例外ではなく、生活保護世帯が1288世帯、就学援助を受けている児童、生徒は1235人に昇っています。このような事態を是正するため、区として、抜本的対策を政府に求めるとともに、自治体本来の役割を發揮し、住民の暮らしを守る施策を積極的に実施すべきことを6月29日の本会議質問で求めました。

6月18日付朝日新聞には、お年より「寝耳」に増税「住民税の老年者控除全廃」で「年金変わらず負担八倍に」という記事が掲載。76歳の男性が昨年度4千円だった住民税が一気に31800



円にハネあがり、今後、国保料や介護保険料などに連動してくるというものです。「税制改正」が区民生活に及ぼす影響は甚大です。

新宿区では、私立幼稚園保護者負担軽減補助など12事業の影響緩和策を予算化し、台東区も、福祉タクシーや紙オムツなど15事業にわたって高齢者、障害者の福祉サービスの「激変緩和」を実施します。区議団は、区として、直ちに、実態を調査し緩和策など救済策を講ずるよう強く求めました。

また、介護認定者に対する所得税、住民税の「障害者控除」制度も、受けやすく改善し周知徹底をはかるよう求めました。

元町公園 区民本意の活用を

関川区議と区議団は、6月13日に助役に対して、元町公園の存続と「区民本位の活用」を求め、申し入れを行いました。

続いて行われた第二回定例会の本会議質問で、日本共産党は、旧元町小学校及び元町公園は、関東大震災後の東京の発展や都市計画を知る上で、国内で他に類のない貴重な庭園で、史跡・名勝として文化財指定に値する庭園であり、また、公園の緑は神田川沿いの美しい景観をなす

緑地帯の一部で、文京が誇る景観がそこにはあり、元町公園周辺の佇まいは、区の主導と責任で守れる景観であることを主張。元町公園は原型を維持して存続させ、総合体育館の建て替え問題は、移設場所を含め、広範な区民の意見を聞き十分な検討をし、拙速にすすめないよう強く求めました。

これに対し区は、都市計画公園の変更を行い、その後、プロポーザルにより、共同事業者の



選定を行いたいと今までと変わらない答弁となりました。

今、元町公園市民の会から240名の署名を添えて、元町公園と旧元町小学校は現状を大きく変えることなく、再整備して活用してほしいなどの嘆願書が区に提出されました。

関川区議も皆さんの運動と連携して、頑張ります。

条例提案 子どもの医療費無料化 小学6年生までに

今年度の実施を含めると、小学生以上に医療費の助成対象を拡大する区は、港、台東、北区など18区になります。

子育て世代の「ニーズ調査」では、どこでも「子育てと仕事」が両立できる職場、保育環境の整備や「経済的支援」が要望の最上位を占めています。

実施の意向をしめていないのは、文京、千代田、新宿、荒川、杉並の5区のみです。

文京区議団は、他会派と協力

して、今期に入って6回目の「子どもの医療費無料化の年齢引き上げ」の条例提案を行いました。

第2回定例会でも条例提案を行いました。新生クラブ、自民、公明の反対でまたもや否決されてしまいました。答弁にたった関川区議は、なぜ区民の願いに背をむけるのかと、大変腹立たしく思いましたが、実現のためになんとしても頑張らなければと決意を新たにしました。

旧四中跡地区民本意の活用を



旧四中跡地

第2回定例会の本会議質問で日本共産党は、旧四中跡地の区民本位の活用を強く求めました。

これに対し区長は、「現在、地元町会長連絡会でもご質問いただいた、土地利用の考え方や建物の使用方法などの事業スキームについて、東大との協議を行っており、今後、区としての考え

方を整理した上で、地元住民や関係者に説明し、その際に、具体的なお意見やご要望を承りたいと考えております。」と答え、あくまでも東大との共同プロジェクトによる施設建設に固執する姿勢に終始しました。

いま、「旧四中跡地の区民本位の活用を求める会」の方々が、東大との案を白紙に戻し、区民本位の活用を求める署名を地域の皆さんにお願いしています。

関川区議も会の方々と協力して、旧四中跡地が区民本位に活用されるよう頑張ります。

シルバーパス1000円にすえおき

シルバーパスは、国の税制改悪に伴い課税になる方も、現行のまま1000円にすえおくことになりました。

今年9月までに70歳になる方で、非課税から課税になった人は、非課税証明書か前年の介護保険の納付書をもって、バス協会へ。来年の9月まで1000円に据え置かれます。



調査する小竹都議・関川区議

都営住宅、車イスでも通れるように

区民センターの上の都営住宅の入り口が、手すりがついたり、車椅子でも通れるようになりました。

自治会の皆さんが以前から都に要望していましたが、都の職員の方にきていただいて、小竹都議と関川区議で改めて調査しました。

区内循環バス 区が来年度導入へ



都の補助金について、聞きとり調査をする関川区議

区民要望が強く、千代田、港、台東区などで好評の区内循環バスを、文京区も来年度から走らせる計画です。

本年度予算に100万円の調査費が計上され、どこを走らせるのか、何人のりのバスにするのかなど具体的検討に入っています。

区議団は、台東区や上田市などの自治体を視察。区議会でも繰り返し質問し、早期の導入を求めてきました。

関川区議は、菊坂通りにも区内循環バスを走らせてという署名を、地域の皆さんにお願いしています。力を合わせて実現させましょう。



憲法9条を守りましょう

大增税に反対しましょう